

地域でつながる「食」の活動



前号では公民館が主体となっていて行っている「食」の講座や事業について紹介しましたが、公民館活動以外でも地域住民のために活動している方や団体があります。今号では地域住民や団体が主体となっている活動について紹介します。

お気楽カフェ



●活動内容

吉田地区在住の熊澤千奈美さんが令和3年度より、誰でも（0歳から高齢者まで）気軽に立ち寄れる身近な居場所を目指して、吉田地区で居場所の提供や食事・飲み物の提供を行っています。暖かい時期はえびのこ水苑西側公園、寒い時期は吉田地区センターなどを会場にして月1回開催。テーブルや簡易テント、机やイスを設置し、焼きおにぎりや味噌汁を提供。12月はカレーライスやポテトサラダ等を提供しました。

●活動を始めたきっかけ

熊澤さんが民生委員の活動を



●活動への想い

活動を重ねる中でお気楽カフェの活動を知ってくださる方が増え、他地区でも「自分の地区でやってみたい」という声が聞かれるようになりました。地区のあちこちに、みんなが気軽に集える場があることが理想なので、他地区に活動が広がることは嬉しいのです。また、参加される方も食材等を寄付してくださり、感謝しています。

●今後の展望

月1回開催でしたが、いつでも立ち寄れる居場所づくりをしてみたいです。例えば駄菓子屋など。子どもも大人もふらっと立ち寄れる、そしてその人の安心したサードプレイスになれる場所を作っていきたいと思っています。



されていた当時の研修で、市内の約7人に1人が貧困という現状を知り、自分に出ることをやろうと活動を開始。最初は、個人活動でしたが、家族や友人、区の役員、社協、ボランティアの皆さんに協力いただきながら活動を継続しています。

今後の開催予定 ● 2月14日(土) 午前10時から午後12時30分 ● 3月14日(土) 午前10時から午後12時30分 ● 会場 吉田地区センター ● 会場 吉田西防災コミュニティセンター ● 参加費 子ども：無料 大人：200円

夕ぐれ食堂



●活動内容

ふれあいセンター洗馬主催で令和7年6月より偶数月に月1回開催。地域のボランティアの方、塩尻西部中学校の生徒さん（孫の手プロジェクト）にお手伝いいただき、地元の方々からいただいた食材を使って、ご飯を提供しています。12月は、シチュー、ケチャップライス、ポテトサラダ、ゼリー等を提供しました。事前予約でティークアウトも可能です。

●活動を始めたきっかけ

ふれあいセンター洗馬は、洗馬児童館と併設していることから、多くの家庭が共働きで忙しい思いをしながら子育てをしている現状を知り、地域の力で子育て世帯を応援したいという気持ちと、一人で暮らす高齢者や若者も増えているため、みんなで楽しく食事を囲む空間をつくり、孤食を減らしたいという2



つの気持ちから始まりました。

●活動への想い

人と人の繋がりの希薄化が進む現代において「食事をすること」は多世代が自然と集うことができる手段だと思えます。野菜を提供してくださる農家さん、当日駆けつけてくださるボランティアの皆さんや塩尻西部中学校の生徒さん。楽しみに食べに来てくださる地域の皆さん。様々な方の優しさが重なって開催されています。「地域ってなんかいいな。温かいな。」と思える方が増えるきっかけになっていると嬉しいです。

●今後の展望

多世代が運営スタッフや参加者として混ざり合える今の形を続けていきたいです。食へに来てくれている子どもたちが、中学生になったらボランティアとして参加してくれたら嬉しいなと思っています。



今後の開催予定 ● 2月20日(金) 午後5時から6時30分 ● 会場 ふれあいセンター洗馬 ● 参加費 子ども：無料 大人：300円